

プライバシーポリシー

一般財団法人鶴見奨学研究助成財団（以下「当財団」といいます。）は、当財団が取り扱う個人情報の取扱いについて、以下のとおりプライバシーポリシー（以下「本ポリシー」といいます。）を定め、取り扱います。

第1条（個人情報）

「個人情報」とは、個人情報の保護に関する法律（平成十五年法律第五十七号、以下「個人情報保護法」といいます。）にいう「個人情報」を指し、生存する個人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別できるもの又は個人識別符号が含まれるものを指します。

第2条（個人情報の利用目的）

当財団は、以下の目的に必要な範囲で、奨学生採用候補者、研究助成候補者等（以下「候補者等」といいます。）の個人情報を取得し、取得した情報を利用させていただきます。以下の目的の範囲を超えて個人情報を利用する場合には、事前に適切な方法で候補者等からの同意を得るものとします。

- (1) 候補者等の適格性の検討・評価のため
- (2) 候補者等に対する事務連絡及び選考結果の通知並びに奨学・研究助成機会に係る情報提供のため
- (3) 過去に当財団に応募した候補者等について保持している情報を確認するため
- (4) 当財団事業実施プロセスの管理、改善等のため
- (5) 前各号に関連し又は付帯する業務遂行のため

第3条（個人情報の管理と保護）

個人情報の管理は、厳重に行うこととし、次に掲げる場合を除き、候補者等の同意がない限り、第三者に対し個人情報を開示・提供することはいたしません。また、安全性を考慮し、個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えい等のリスクに対する予防並びに是正に関する対策を講じます。

(1) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、候補者等の同意を得ることが困難である場合

(2) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、候補者等の同意を得ることが困難である場合

(3) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、候補者等の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合

(4) その他法令で認められる場合

第4条（個人情報の取扱いの委託）

当財団は、利用目的の達成に必要な範囲内において、個人情報の取扱いの全部又は一部を委託する場合がございます。この場合、当財団は、委託先としての適格性を十分審査するとともに、契約にあたって守秘義務に関する事項等を定め、委託先に対する必要かつ適切な監督を行います。

第5条（個人情報の共同利用）

当財団は、利用目的の達成に必要な範囲で、候補者等の個人情報を以下の範囲及び目的で共同利用することがございます。

〈共同利用の目的〉

・当財団の円滑な事業運営のため

〈共同利用する個人情報の範囲〉

- ・ 候補者等の氏名、住所及びメールアドレス等の連絡先

〈共同利用する者の範囲〉

- ・ 株式会社鶴見製作所（当財団の事務委託先）

〈個人情報の管理について責任を有する者〉

- ・ 一般財団法人鶴見奨学助成財団（代表者 辻本 治）

第6条（個人情報の開示）

候補者等は、当財団に対し、当財団の保有する個人情報の開示を請求することができます。当財団は、候補者等から当該請求を受けたときは、候補者等に対し、遅滞なくこれを開示します。開示方法は当財団指定の方法によるものとします。ただし、開示することにより次のいずれかに該当する場合は、その全部又は一部を開示しないこともあり、開示しない決定をした場合には、その旨を遅滞なく通知します。

- (1) 候補者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- (2) 当財団の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- (3) その他法令に違反することとなる場合

第7条（個人情報の訂正等）

1. 候補者等は、当財団の保有する個人情報が誤った情報である場合には、当財団に対し、当該個人情報の訂正、追加又は削除（以下「訂正等」といいます。）を請求することができます。
2. 前項の請求を受けた場合、当財団は、遅滞なく必要な調査を行い、その結果前項の請求に理由があると判断した場合には遅滞なく、当該個人情報の訂正等を行います。

3. 当財団は、前項に基づき訂正等の実施・不実施について判断した場合には、遅滞なく、候補者等ご本人に対してご連絡いたします。

第 8 条（個人情報の利用停止等）

1. 候補者等は、当財団に対し、当財団の保有する個人情報の利用の停止、消去又は第三者提供の停止（以下「利用停止等」といいます。）を請求することができます。

2. 当財団は、前項の請求を受けた場合には、遅滞なく必要な調査を行い、その結果前項の請求に理由があると判断した場合には、当該個人データの利用停止等を行うものとします。ただし、個人データの利用停止等に多額の費用を有する場合その他利用停止等を行うことが困難な場合であって、候補者等の権利利益を保護するために必要なこれに代わるべき措置をとれる場合は、この代替策を講じます。

3. 当財団は、前項に基づき利用停止等の実施・不実施について判断した場合には、遅滞なく、候補者等ご本人に対してご連絡いたします。

第 9 条（プライバシーポリシーの変更手続）

当財団は、本ポリシーの内容を適宜見直し、その改善に努めます。本ポリシーの内容は、法令その他本ポリシーに別段の定めのある事項を除いて、変更することができるものとします。変更後のプライバシーポリシーは、当財団所定の方法により、候補者等に通知し、又は当財団ウェブサイトに掲載したときから効力を生じるものとします。

第 10 条（法令、規範の遵守）

当財団は、保有する個人情報に関して適用される日本の法令、その他規範を遵守します。

第 11 条（安全管理措置）

当財団が候補者等よりお預かりした個人情報は、個人情報ファイルへのアクセス制限の実施、アクセスログの記録及び外部からの不正アクセス防止のためのセキュリティ対策の実

施等、組織的、物理的、人的、技術的施策を講じることで個人情報への不正な侵入、個人情報の紛失、破壊、改ざん、及び漏えい等を防止いたします。万一、候補者等の個人情報の漏えい等の事故が発生した場合、当財団は、個人情報保護法及び関連するガイドラインに則り、速やかに監督官庁への報告を行うとともに、当該監督官庁の指示に従い、類似事案の発生防止措置及び再発防止措置等の必要な対応を行います。

第 12 条（お問い合わせ窓口）

当財団の個人情報の取扱いに関するお問い合わせは以下までご連絡ください。

一般財団法人鶴見奨学研究助成財団 お問い合わせ窓口

〒 538-8585 【住 所】

TEL: 06-6911-2351

Mail: zaidan1@tsurumifoundation.or.jp

2024 年 1 月 5 日制定・施行